



佐世保市立金比良小学校 学校だより

わかしお

【学校 HP アドレス】

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-konpira/>



令和6年4月30日第3号
佐世保市立金比良小学校
児童数：113名 (R6.4.30現在)
Tel 0956-22-8300
(文責 校長 竹川 宏一)

歓迎集会・小中合同遠足



4月26日(金)は歓迎集会を金比良小学校の体育館で行った後、中学校と合流し、佐世保公園までの遠足を実施しました。当日はまとまった雨の心配もありましたが、現地で少し小雨が降った程度で大きな影響はありませんでした。少し時間を切り上げての帰校となりましたが、子どもたちからは「楽しかった」という感想も聞かれ、よい思い出ができてよかった、と胸を撫でおろしたところです。



歓迎集会では、1年生の自己紹介(とても上手でした!)や全校ゲームなどを行いました。子どもたちの顔には笑顔があふれていて、全校で歌った歓迎の歌も素晴らしい歌声でした。佐世保公園では、小・中1年生の自己紹介の後、中学生を含めた縦割り班で

じゃんけんゲームやスプーン運びゲームなどを行いました。中学生のリーダーシップも素晴らしかったです。

「あいさつ」「返事」「くつならべ」

新年度がスタートして3週間余り。ときどき集中下足室の子どもたちの靴箱を見えています。右の写真は4月25日の5・6年生の靴が並んでいる様子です。

さすが高学年! この日は両学年とも靴のかかところが整然と揃っていてとても心地よかったです。

国民教育の父と呼ばれる教育哲学者の森 信三氏は、「あいさつ」「返事」「くつならべ」を「しつけの3原則」と提唱されています。この3つのことを子どもたちに伝えるだけではなく、大人(親)が自ら率先して行動で示すことが大切だとも説かれています。このシンプルなルールの中には、関わる人との「コミュニケーション」「気配り」「気遣い」などの要素が含まれています。他人への思いやりなくしては良好な人間関係は築くことはできません。日常生活の中にあるこのシンプルなことにこそ、大事なことの本质があるのではないのでしょうか。

本校の集中下足室の扉にもこの3原則のことを書いたものが何年も前から貼ってあります。ぜひ、足を止めて一読してもらいたいです。

